

科目名	特別研究指導演習	科目コード	8045	単位数	2
担当者名	田辺 隆司	開講時期	2 前	開講年次	2年次

● 授業の到達目標及びテーマ

(1)修士論文の完成に向けて、既存の研究水準を踏まえた上で、独創的でオリジナリティのある修士論文の作成できること、(2)論文の書き方、目的、テーマの設定、調査研究の方法について理解できること、(3)資料・文献収集の仕方、資料の読み込み方法・利用の方法について理解できること。(4)研究方針である「持続可能な観光形態の創造」について意見をもつこと。

● 授業の概要

既存の研究水準を理解し、そのレベルにおいて、オリジナリティのある独創的な論文の作成を指導します。また、問題意識(研究目的・課題等)が明確で、論旨(全体の整合性等)が明確である論文に仕上げ、さらに論文が使用しているデータの信頼性、調査方法の妥当性について指導します。院生はこれらの指導を受けて、論文作成の中で、特に緒言を作成できる能力を身につけます。

● 授業計画

- 1週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（要旨、緒言[研究目的、仮説]）
- 2週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（調査対象、調査方法、分析方法）
- 3週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（データ・資料の集積）
- 4週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（調査結果、分析結果）
- 5週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（考察、総括）
- 6週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（参考文献・資料）
- 7週目 研究テーマに関する指導（研究目的の明確化）
- 8週目 研究テーマに関する指導（検証する仮説の確認）
- 9週目 研究テーマに関する指導（論文の構想及び構成）
- 10週目 研究テーマに関する指導（関連文献リーディングの状況、資料・文献の収集方法）
- 11週目 研究テーマに関する指導（データの処理方法）
- 12週目 研究テーマに関する調査・研究方法の指導（データの信頼性・妥当性）
- 13週目 修士論文の概要（目次作成を基本）の作成指導
- 14週目 第1回修士論文報告の準備
- 15週目 第1回修士論文報告の実施
- 16週目 授業で行った調査研究に関わる全体的な講評、ポイントの整理を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

● テキスト

- ・授業時に自作の教材(プリント)を配付します。また、参考資料を収集しテキストとして使用します。

● 参考書・参考資料等

- ・リゾ - ト環境問題研究会(編)『観光立国からの問題提起 リゾ - ト開発・環境保全そして地域再生』（青山社）2,427円
- ・飯島伸子(編)『環境社会学』（有斐閣）2,100円

● 成績評価の方法・基準

- ・修士論文の研究水準等によって総合的に評価します。

● 更新日付

2019/02/25 05:19